

V. 調査票

1 家庭における教育力についてお聞きします。

「子ども」とは、0歳～中学生までを目安にお考えください。

問1 あなたは、子どもたちが家庭において身につける力として特に大切なことは、どのようなことだと思いますか。あてはまるものを3つまで選び、その番号に○をつけてください。

- 1 基本的な生活習慣を身につける
- 2 自分にできることは自分でする力を身につける
- 3 我慢する力を身につける
- 4 命やもの、自然環境を大切にする心を育む
- 5 他人に対する思いやりの心を育む
- 6 自分を大切にする心を育む
- 7 好き嫌いのない食事をし健康な体づくりをおこなう
- 8 正しい言葉づかいを身につける
- 9 良いことと悪いことを判断する力を身につける
- 10 社会生活に必要なルールやマナーを身につける
- 11 家族を大切にし家族の一員としての役割を果たす
- 12 いろいろな立場の人を受け入れる心を育む
- 13 地域の文化・歴史等を大切にする心を育む
- 14 知識・理解を深める学習への関心を高める
- 15 その他 ()

問2 今の家庭の教育力は、ご自身の子ども時代と比べてどのようだと思いますか。あなたのお考えにちかいものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

- | | | |
|----------------|---|-------------------------------------|
| 1 低下したと思う |) | → 1～2 を選択された方は問3、問4へお進みください。 |
| 2 ある程度低下したと思う | | |
| 3 どちらともいえない |) | → 3～6 を選択された方は問4へお進みください。 |
| 4 あまり低下したと思わない | | |
| 5 低下したと思わない | | |
| 6 わからない | | |

問3 問2で、「1 低下したと思う」「2 ある程度低下したと思う」とお答えの方にうかがいます。「低下したと思う」「ある程度低下したと思う」理由を3つまで選び、その番号に○をつけてください。

- 1 核家族化や少子化により家族間の関わりが少なくなっている
- 2 過保護、過干渉な親が増えている
- 3 しつけや教育の仕方がわからない親が増えている
- 4 しつけや教育への親の関心が低くなっている
- 5 教育方針を持たない親が増えている
- 6 しつけや教育を学校などの教育機関に依存している
- 7 親子でともに過ごす時間が減少している
- 8 子どもたちが親以外の大人と交流する機会が減少している
- 9 生活様式が変化し、子どもたちが家の手伝いをする機会が減少している
- 10 テレビや雑誌などが子どもたちに悪く影響している
- 11 その他 ()

問4 ご自身の子ども時代と比べて、今の子育ての状況はどのようだと思いますか。あなたの
お考えにちかいものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

- 1 困難になっていると思う
 - 2 ある程度困難になっていると思う
 - 3 どちらともいえない
 - 4 あまり困難になっていると思わない
 - 5 困難になっていると思わない
 - 6 わからない
- 1~2 を選択された方は問5、問6へお進みください。
- 3~6 を選択された方は問6へお進みください。

問5 **問4で、「1 困難になっていると思う」「2 ある程度困難になっていると思う」とお答えの方にうかがいます。**「困難になっていると思う」「ある程度困難になっていると思う」理由を**3つまで選び**、その番号に○をつけてください。

- 1 子育てについて身近な相談相手がない
- 2 子育てについて学習する機会や情報が不足している
- 3 自分の子どもが生まれる以前に、子どもの面倒を見る経験が不足している
- 4 子育てにかかる費用が増加している
- 5 子育てについて親戚や近所の人などの協力を得にくくなっている
- 6 親が人とかかわることがうまくできず子育てに関する支援が届きにくい
- 7 仕事と家庭の両立が難しくなっている
- 8 親が就労などで子どもと過ごす時間が少なくなっている
- 9 安全に対する不安が増大している
- 10 親子で生活様式や考え方には違いがある
- 11 子育てについての情報が多過ぎる
- 12 その他（ ）

問6 あなたは、家庭教育を支援するために新潟市がおこなっている施策について、どのようなものをご存知ですか。知っているものの番号に、**いくつでも**○をつけてください。

- 1 地域保健福祉センターでおこなう子育てに関する情報提供や相談サービス
- 2 地域子育て支援センターでおこなう育児相談や育児講座
- 3 区役所でおこなうひとり親・家庭児童相談サービス
- 4 教育相談センターや青少年育成センターによる相談サービス
- 5 公民館でおこなう乳児期から思春期までの家庭教育学級
- 6 公民館でおこなう親子の交流の場（子育てサロンなど）
- 7 出産前の親を対象とした子育てに関する学習会
- 8 父親の子育て支援に関する学習会や交流会
- 9 就学時健診等を活用した子育て学習の出前講座
- 10 学校や地域で開催する朝ごはん料理講習会
- 11 体育施設などでの親子教室
- 12 図書館での読み聞かせ、おはなし会
- 13 児童館、児童センターや保育園の園庭開放
- 14 子育て応援パンフレット「スキップ」
- 15 その他（ ）

2 地域全体で子どもたちを育てること、地域のようすについてお聞きします。

「子ども」とは、0歳～中学生までを目安にお考えください。

「地域」とは、中学校区程度の範囲を目安にお考えください。

問7 あなたは、普段、生活をしている地域社会において子どもたちが身につける力として特に大切なことは、どのようなことだと思いますか。あてはまるものを3つまで選び、その番号に○をつけてください。

- 1 基本的な生活習慣を身につける
- 2 自分にできることは自分でする力を身につける
- 3 我慢する力を身につける
- 4 命やもの、自然環境を大切にする心を育む
- 5 他人に対する思いやりの心を育む
- 6 自分を大切にする心を育む
- 7 好き嫌いのない食事をし健康な体づくりをおこなう
- 8 正しい言葉づかいを身につける
- 9 良いことと悪いことを判断する力を身につける
- 10 社会生活に必要なルールやマナーを身につける
- 11 家族を大切にし家族の一員としての役割を果たす
- 12 いろいろな立場の人を受け入れる心を育む
- 13 地域の文化・歴史等を大切にする心を育む
- 14 知識・理解を深める学習への関心を高める
- 15 その他 ()

問8 地域全体で子どもたちを育て守る雰囲気やしくみは、現在、ご自身の子ども時代と比べてどのようだと思いますか。あなたの考え方いちかいものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

- 1 低下したと思う
 - 2 ある程度低下したと思う
 - 3 どちらともいえない
 - 4 あまり低下したと思わない
 - 5 低下したと思わない
 - 6 わからない
- 1～2 を選択された方は問9、問10へお進みください。
- 3～6 を選択された方は問10へお進みください。

問9 問8で、「1 低下したと思う」「2 ある程度低下したと思う」とお答えの方にうかがいます。「低下したと思う」「ある程度低下したと思う」理由を3つまで選び、その番号に○をつけてください。

- 1 マンションやアパートなどが増え、居住形態が都市化している
- 2 人間関係が限定的になっている
- 3 地域行事が減るなど、近所の人々の親交を深める機会が不足している
- 4 転勤・転入世帯の増加により、居住地に対する親近感が希薄化している
- 5 個人主義が浸透してきている
- 6 地域が安全でなくなり、他人との交流に対する抵抗が増している
- 7 近所の人たちの連帯感を培うリーダーが不足している
- 8 人々の行動範囲が広域化している
- 9 親や大人の労働時間が長くなっている
- 10 近所に子どもたちが少なくなっている
- 11 携帯電話やパソコンの普及で近所の人との繋がりが弱くなっている
- 12 その他（ ）

問10 あなたは、あなたが住んでいる地域で、普段どのような人と交流することが多いですか。
もっともあてはまるものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

- 1 となり近所の人たち
- 2 親戚の人たち
- 3 昔からの友人やその家族
- 4 地域コミュニティ協議会などの活動で知り合った人たち
- 5 自分の習い事や趣味のサークル・学習活動で知り合った人たち
- 6 スポーツ活動で知り合った人たち
- 7 子どもが通う保育園や幼稚園、学校を通じて知り合った人たち
- 8 子ども会、青少年団体などの活動を通じて知り合った人たち
- 9 ボランティア活動などで知り合った人たち
- 10 近所での買い物や通院、ペットの散歩などで知り合った人たち
- 11 交流していない
- 12 その他（ ）

問11 あなたは、あなたが住んでいる地域で、住民どうしのつながりが深まるために必要なことは、どのようなことだと思いますか。あてはまるものを3つまで選び、その番号に○をつけてください。

- 1 あいさつがよくおこなわれること
- 2 地域のなかで、行事がたくさんあること
- 3 日常的に集まることができる集会施設があること
- 4 自治会、子ども会やPTAなど、地域で活動する団体が多いこと
- 5 地域の中で気軽に相談できる人がいること
- 6 子どもたちが遊べる場所が多いこと
- 7 地域の人々の要求に応じた学習機会があること
- 8 学校の活動に、地域の人々が参加していること
- 9 子どもたちと地域の大人が一緒に活動する機会があること
- 10 その他（ ）

問12 あなたは、あなたが住んでいる地域の子どもたちの様子について、どのように感じていますか。あてはまるものを3つまで選び、その番号に○をつけてください。

- 1 子どもどうしで仲良く遊んでいる
- 2 家の手伝いをよくしている
- 3 高齢者や年少の子どもたち、困っている人に優しく接している
- 4 礼儀正しく社会のルールを守っている
- 5 スポーツ活動などでよく身体を動かしている
- 6 地域の活動に積極的に参加している
- 7 マナーが良くない
- 8 大人の注意を聞き入れない
- 9 言葉づかいが荒れている
- 10 服装がみだれています
- 11 まわりに合わせて同じような行動をとりたがる
- 12 子どもの姿をみかけない
- 13 地域の子どもたちに关心がないのでわからない
- 14 その他（ ）

問13 あなたが住んでいる地域で、子どもたちはおもにどこで遊んでいますか。あてはまるものを3つまで選び、その番号に○をつけてください。

- 1 空き地や原っぱ
- 2 公園や整備された広場
- 3 地域の中の自然のあるところ（田んぼや畑、海、山、川など）
- 4 放課後や週末の学校
- 5 塾やその周辺
- 6 家の前の道路
- 7 家の中
- 8 駄菓子屋
- 9 コンビニエンスストアやその周辺
- 10 ゲームセンター
- 11 ショッピングモールやショッピングセンター、スーパーマーケット
- 12 カラオケ店やマンガ喫茶
- 13 公民館や児童館など公共の施設
- 14 その他（ ）

問14 あなたは、あなたが住んでいる地域の子どもたちと、普段どのように接していますか。

①～⑥のそれぞれの項目についてあてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

積極的にしているいる	ときどき	あまり	まったくしない	まいに
① 悪いことをしたとき、しかつたり注意したりする	1	2	3	4
② 良いことをしたとき、ほめる	1	2	3	4
③ 危険な行動をみたとき、注意する	1	2	3	4
④ 道であったとき、あいさつする	1	2	3	4
⑤ 様子が気になったとき、声をかける	1	2	3	4
⑥ 困っているとき、相談にのる	1	2	3	4

3 地域の子どもたちとかかわる活動についてお聞きします。

「子ども」とは、0歳～中学生までを目安にお考えください。

「地域」とは、中学校区程度の範囲を目安にお考えください。

問15 あなたは、次のような地域の子どもたちとかかわる活動に参加したことがありますか。

最近一年間に参加したことがある活動がありましたら、あてはまる番号に、いくつでも

○をつけてください。

- 1 子どもたちにスポーツを教える活動
- 2 子どもたちに祭りや伝統行事などを教え伝える活動
- 3 一時的な子守りなど子育て中の家庭に対する育児の手伝い
- 4 読書や読み聞かせなどの活動
- 5 子どもたちが映画や演劇を鑑賞したり体験したりする活動
- 6 子どもたちが職業体験をすることを手伝う活動
- 7 子どもたちが年少者や高齢者とふれあう体験をする活動
- 8 学校支援ボランティアとしての活動
- 9 子どもたちの学習を支援する活動
- 10 地域の人や親子がふれあい交流する活動
- 11 子どもたちが自然体験をすることを手伝う活動
- 12 子どもたちの通学時の見守りなどの活動
- 13 子どもたちのための遊び場づくり
- 14 その他（ ）
- 15 参加していない → **15 参加していないを選んだ方は 問19へお進みください。**

問16 問15で、「最近一年間に参加したことがある」と答えた方にうかがいます。

(1) 「最近一年間に参加したことがある」活動に参加したきっかけは何ですか。

あてはまるものを3つまで選び、その番号に○をつけてください。

- 1 地域で活動することに関心があった
- 2 子どもたちとかかわりたかった
- 3 子どもたちの教育や家庭教育に関心があった
- 4 子どもたちの安全を守る活動に関心があった
- 5 子どもたちの文化やスポーツに関する活動に関心があった
- 6 自分の力が活かせる活動があった
- 7 身近に一緒に参加する仲間やグループがあった
- 8 家族の理解があった
- 9 職場の理解があった
- 10 家庭において活動に参加できる時間のゆとりがあった
- 11 職場において活動に参加できる時間のゆとりがあった
- 12 広報紙やホームページなどを見た
- 13 頼まれた
- 14 誘われた
- 15 その他 ()

(2) 今後も地域の子どもたちとかかわる活動に参加したいと思いますか。

あなたのお考えにちかいものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

- 1 今後も参加したいと思う → **問17へお進みください。**
- 2 今後は参加したいと思わない → **問18へお進みください。**
- 3 わからない → **問20へお進みください。**

問17 問16（2）で、「1 今後も参加したいと思う」と答えた方にうかがいます。

「今後も参加したい」理由として、あてはまるものを3つまで選び、その番号に○をつけてください。

- 1 参加した大人どうしで人間関係が広がった
- 2 参加した大人どうしで人間関係が深まった
- 3 地域の子どもたちと仲良くなつた
- 4 子どもたちとの活動が楽しかつた
- 5 自分の成長につながつた
- 6 地域の様子がよくわかるようになつた
- 7 地域住民としての自覚ができる
- 8 自分の力が活かせた
- 9 よろこばれて生きがいが増えた
- 10 新しい知識や技術などを得ることができた
- 11 健康の増進に役立つた
- 12 地域の自然や歴史などを知ることができた
- 13 その他 ()

問20へお進みください。

問18 問16（2）で、「2 今後は参加したいと思わない」と答えた方にうかがいます。

「今後は参加したいと思わない」理由として、あてはまるものを3つまで選び、その番号に○をつけてください。

- 1 子どもたちの教育に関わる必要がないと思うようになった
- 2 家庭教育は基本的に親がするべきだと思うようになった
- 3 自分の力が活かせる活動がない
- 4 身近に活動に関する情報がない
- 5 身近に一緒に参加してくれる仲間やグループがない
- 6 一人で参加する自信がない
- 7 家族の理解が得られない
- 8 職場の理解が得られない
- 9 経済的にゆとりがない
- 10 体力的に自信がない
- 11 家庭における時間的なゆとりがない
- 12 職場における時間的なゆとりがない
- 13 やりがいや思うような成果が得られなかつた
- 14 人間関係がうまくいかなかつた
- 15 その他 ()

問20へお進みください。

問19 問15で、子どもたちとかかわる活動に最近一年間「15 参加していない」と答えた方にうかがいます。「参加していない」理由として、あてはまるものを3つまで選び、その番号に○をつけてください。

- 1 子どもたちの教育に関わる必要がない
- 2 家庭教育は基本的に親がするべきだと思う
- 3 自分の力が活かせる活動がない
- 4 身近に活動に関する情報がない
- 5 身近に一緒に参加してくれる仲間やグループがない
- 6 一人で参加する自信がない
- 7 家族の理解が得られない
- 8 職場の理解が得られない
- 9 経済的にゆとりがない
- 10 体力的に自信がない
- 11 家庭における時間的なゆとりがない
- 12 職場における時間的なゆとりがない
- 13 関心がない
- 14 人間関係が面倒そうだと思う
- 15 その他 ()

問20へお進みください。

ここからは、ふたたび全員にお聞きします。

問20 あなたが今後、参加してみたい地域の子どもたちとかかわる活動はありますか。あてはまる番号に、いくつでも○をつけてください。

- 1 子どもたちにスポーツを教える活動
- 2 子どもたちに祭りや伝統行事などを教え伝える活動
- 3 一時的な子守りなど子育て中の家庭に対する育児の手伝い
- 4 読書や読み聞かせなどの活動
- 5 子どもたちが映画や演劇を鑑賞したり体験したりする活動
- 6 子どもたちが職業体験をすることを手伝う活動
- 7 子どもたちが年少者や高齢者とふれあう体験をする活動
- 8 学校支援ボランティアとしての活動
- 9 子どもたちの学習を支援する活動
- 10 地域の人や親子がふれあい交流する活動
- 11 子どもたちが自然体験をすることを手伝う活動
- 12 子どもたちの通学時の見守りなどの活動
- 13 子どもたちのための遊び場づくり
- 14 その他（ ）

問21 地域全体で子どもたちを育していくためには、行政や企業、学校、地域の団体（地域コミュニティ協議会、子ども会、PTAや青少年団体、子どもにかかわる活動をおこなうNPOなど）はどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。あてはまるものを**3つまで選び**、その番号に○をつけてください。

- 1 親子で参加できる活動や体験の場を充実する
- 2 体験活動やスポーツ活動などのリーダーやボランティアを養成する
- 3 親や大人どうしが気軽に相談したり、交流できる場をつくる
- 4 地域の大人と子どもたちが活動できる場をつくる
- 5 仕事と家庭の両立ができるように支援する
- 6 学校支援ボランティアのように、学校の活動に地域の人が参加しやすくする
- 7 学校施設や企業所有の体育施設などを地域の人や子どもたちが利用しやすくする
- 8 「ノーテレビ・ノーゲームの日」運動など、親子がともに過ごす時間の啓発活動をおこなう
- 9 子どもたちの居場所や遊ぶ場所をつくる
- 10 乳幼児期から親子で本に親しむ環境を整える
- 11 行政、企業、学校や地域の団体と、地域の住民とのネットワークをつくる
- 12 地域の課題に応じた情報収集をおこない、その情報を提供する
- 13 地域の伝統や文化を伝える機会を提供する
- 14 地域の自然環境について学び親しむ機会を提供する
- 15 その他（ ）

問22 家庭教育や地域全体で子どもたちを育むことについて思っていることがありましたら、ご自由にお書きください。

4 あなた自身のことについてお聞きします。

問23 性別をおこたえください

- 1 男
- 2 女

問24 平成22年4月1日現在の満年齢をご記入ください

年齢（ ）歳

問25 お住まいは何区ですか

- 1 北区
- 2 東区
- 3 中央区
- 4 江南区
- 5 秋葉区
- 6 南区
- 7 西区
- 8 西蒲区

問26 あなたは、現在お住まいの地域に何年間お住まいでですか。

- 1 1年未満
- 2 1年以上～3年未満
- 3 3年以上～5年未満
- 4 5年以上～10年未満
- 5 10年以上～15年未満
- 6 15年以上～20年未満
- 7 20年以上

問27 あなたのご職業は何ですか。主なお仕事を1つだけお答えください。

- 1 (自営業) 農・林・漁業 (農業・林業・漁業の自営者)
- 2 (自営業) 商・工・サービス業 (小売店・飲食店・理髪店・修理店など)
- 3 (自営業) 自由業 (開業医・弁護士・宗教家・芸術家・茶華道師匠など)
- 4 (家族従業者) 農・林・漁業 (農業・林業・漁業の家業を継続的に手伝っている人)
- 5 (家族従業者) 商・工・サービス業 (商・工・サービス業の家業を継続的に手伝っている人)
- 6 (家族従業者) 自由業 (自由業の家業を継続的に手伝っている人)
- 7 (勤め人) 管理職 (民間会社・官公庁の課長職以上)
- 8 (勤め人) 事務職・専門技術職 (事務職員・教員・技術者など)
- 9 (勤め人) 技能・労務職 (技能工・販売店員・外交員など)
- 10 (無職) 主婦・主夫
- 11 (無職) 学生
- 12 (無職) その他

問28 あなたの世帯の家族構成は、次のうちのどれですか。

- 1 ひとり暮らし
- 2 夫婦のみ
- 3 2世代世帯 (親と子)
- 4 3世代世帯 (親と子と孫)
- 5 その他 (具体的に :)

問29 あなたは、現在、0歳～中学生までのお子さんをお持ちですか。

- 1 いる
- 2 いない

ご協力いただきありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて11月8日(月)までに、ご投かんくださいますようお願いします。

家庭と地域の教育力に関する市民意識調査結果報告書

平成 23 年 3 月発行

新潟市教育委員会 生涯学習課

新潟市中央区学校町通一番町 602 番地 1

〒951-8550 TEL 025-226-3221